

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場会社名 株式会社 アスラポート・ダイニング
 コード番号 3069 URL <http://www.asrapport-dining.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 檜垣 周作

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 中村 敏夫

TEL 03-6459-3235

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	3,944	10.2	164	5.1	141	△7.8	105	△4.2
25年3月期第2四半期	3,577	2.6	156	120.4	153	135.5	109	214.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 107百万円 (△2.2%) 25年3月期第2四半期 109百万円 (217.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	5.76	5.56
25年3月期第2四半期	6.17	6.13

(注) 当社は、平成24年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,912	1,600	18.8
25年3月期	3,388	1,411	40.5

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 1,484百万円 25年3月期 1,372百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,364	27.9	626	75.5	570	58.1	382	36.3	20.94

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社弘乳舎、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	18,282,500 株	25年3月期	18,250,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	2,400 株	25年3月期	2,400 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	18,271,151 株	25年3月期2Q	17,798,692 株
----------	--------------	----------	--------------

(注) 当社は、平成24年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記情報)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和等による円安・株高の流れから景気回復の兆しがみられ、消費マインドも高額品等一部で持ち直しつつある一方、中国をはじめとする新興国景気の減速感など下振れ要因もあり、依然不透明な状況も続いております。

外食産業におきましては、消費には若干の回復がみられるものの、所得環境の改善の遅れや消費税増税の見込などを背景とした消費者の節約志向は依然根強く、原材料価格の上昇等もあり引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような中で、当社グループは「外食フランチャイズチェーンのリーディングカンパニー」を目指すという目標を掲げ、引続き「既存ブランドにおける品質とサービスの追求」、「ブランド・ポートフォリオの多様化」、「フランチャイズ運営ノウハウを活かしたフランチャイズ展開支援」、「海外市場への進出」、「自社ブランド商品の開発と、業務用食材等の外販事業」の各課題に取り組んでまいりました。

子会社である株式会社プライム・リンクでは、「牛角」が夏場のキャンペーンとテレビCM、メディア露出などにより好調に推移しました。「とりでん」も今期は夏のキャンペーンを強化、「おだいどこ」は蔵元を招いた日本酒の会など新たな取り組みを行いました。とんかつブランド「キムカツ」は、祭りやイベントでの販売など新たな販路で売り上げ拡大を図るとともに、韓国アイドルグループとのコラボメニューが好評で売上増となりました。

同じく子会社である株式会社とり鉄は、9月にフォアグラ、神戸牛など高級素材を使った串焼きを限定メニューで提供するなど、客数の向上に努めました。

こうした結果、既存業態売上高前年同期比においては、「牛角」104.0%、「とりでん」96.5%、「おだいどこ」93.0%、「とり鉄」98.7%、グループ飲食事業全体で100.2%となりました。

また、9月には熊本県の乳製品加工メーカー「弘乳舎(こうにゅうしゃ)」の株式を取得して子会社とし、生産、製造事業にも進出しました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,944百万円(前年同四半期比10.2%増)、営業利益は164百万円(前年同四半期比5.1%増)、経常利益は141百万円(前年同四半期比7.8%減)、四半期純利益は105百万円(前年同四半期比4.2%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、当四半期より新たなセグメントとして「食品」を加えております。

①店舗運営

株式会社プライム・リンク、株式会社とり鉄においてそれぞれ1店舗を閉店しました。結果、当第2四半期連結会計期間末における当社グループの直営店舗数は43店舗となり、店舗運営の売上高は1,440百万円(同2.8%増)、営業利益5百万円(前年同期は営業損失4百万円)となりました。

②フランチャイズ

株式会社プライム・リンクでは4店舗をオープンする傍ら4店舗を閉店し、株式会社フードスタンドインターナショナルでは1店舗を閉店しました。この結果、当第2四半期連結会計期間末における当社グループのフランチャイズ店舗数は300店舗となり、フランチャイズの売上高は1,696百万円(同9.0%減)、営業利益524百万円(同23.9%増)となりました。

③食品

乳製品の加工受託及び製造販売事業を主たる事業とする株式会社弘乳舎が行う生産余剰乳(余乳)

の加工受託事業及び液状乳製品（脱脂濃縮乳）事業により、食品の売上高は366百万円、営業利益は2百万円となりました。

④その他

転貸における売上及び加盟企業向け販促物の売上等を中心に、売上高は440百万円（同41.7%増）、営業利益22百万円（同16.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は7,912百万円となり、前連結会計年度末に比較し4,523百万円増加いたしました。これは主に、当第2四半期連結会計期間において、株式取得により新たに子会社化した株式会社弘乳舎を連結の範囲に含めたことにより、総資産が3,336百万円及びのれんが1,423百万円計上されたことによるものであります。

負債合計は6,311百万円となり、前連結会計年度末と比べ4,334百万円増加いたしました。これは主に、株式会社弘乳舎を連結の範囲に含めたことにより、負債が2,196百万円計上されたこと及び借入金2,511百万円の増加によるものであります。

純資産については、四半期純利益及び少数株主持分の計上により、前連結会計年度末と比べ189百万円増加し、1,600百万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年8月28日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。今後、連結業績予想数値の修正の必要が生じた場合には、適時適切に開示を行ってまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間より、株式取得により新たに子会社化した株式会社弘乳舎を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	659,597	1,345,975
受取手形及び売掛金	—	991,625
売掛金	634,974	—
商品及び製品	—	368,743
商品	59,079	—
仕掛品	—	15,514
原材料及び貯蔵品	—	19,190
貯蔵品	12,470	—
その他	225,429	257,865
貸倒引当金	△53,231	△22,096
流動資産合計	1,538,320	2,976,818
固定資産		
有形固定資産		
土地	—	1,397,300
その他(純額)	254,755	786,789
有形固定資産合計	254,755	2,184,089
無形固定資産		
のれん	254,764	1,692,726
その他	38,356	35,575
無形固定資産合計	293,121	1,728,301
投資その他の資産	1,302,751	1,022,866
固定資産合計	1,850,627	4,935,256
資産合計	3,388,948	7,912,075
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	—	513,391
買掛金	391,862	—
短期借入金	394,130	2,370,810
未払法人税等	57,308	61,090
賞与引当金	—	32,027
店舗閉鎖損失引当金	—	2,860
その他	456,599	1,041,292
流動負債合計	1,299,900	4,021,472
固定負債		
社債	70,000	160,000
長期借入金	—	1,059,191
退職給付引当金	—	90,701
役員退職慰労引当金	—	49,992
資産除去債務	79,811	87,307
その他	527,351	842,509
固定負債合計	677,163	2,289,702
負債合計	1,977,063	6,311,174

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	700,888	704,091
資本剰余金	659,185	662,388
利益剰余金	14,183	119,450
自己株式	△1,428	△1,428
株主資本合計	1,372,829	1,484,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△477	△162
その他の包括利益累計額合計	△477	△162
新株予約権	39,532	36,233
少数株主持分	—	80,327
純資産合計	1,411,884	1,600,901
負債純資産合計	3,388,948	7,912,075

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,577,387	3,944,003
売上原価	1,916,331	2,265,482
売上総利益	1,661,056	1,678,521
販売費及び一般管理費	1,504,837	1,514,391
営業利益	156,218	164,129
営業外収益		
受取利息	640	3,663
受取補償金	19,095	7,299
受取家賃	2,000	2,138
その他	6,360	3,751
営業外収益合計	28,096	16,853
営業外費用		
支払利息	5,613	10,443
支払手数料	5,577	19,370
その他	19,184	9,264
営業外費用合計	30,376	39,078
経常利益	153,938	141,904
特別利益		
固定資産売却益	—	340
新株予約権戻入益	—	3,915
環境安全対策引当金戻入額	—	24,108
特別利益合計	—	28,364
特別損失		
固定資産売却損	—	184
店舗閉鎖損失	—	13,884
賃貸借契約解約損	4,751	19,033
その他	18,550	6,258
特別損失合計	23,301	39,361
税金等調整前四半期純利益	130,637	130,908
法人税、住民税及び事業税	22,269	10,460
法人税等調整額	△1,487	13,456
法人税等合計	20,782	23,917
少数株主損益調整前四半期純利益	109,854	106,990
少数株主利益	—	1,723
四半期純利益	109,854	105,267

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	109,854	106,990
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△100	315
その他の包括利益合計	△100	315
四半期包括利益	109,753	107,306
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	109,753	105,582
少数株主に係る四半期包括利益	—	1,723

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。